



学校だより

川越市立山田中学校

令和3年4月8日 発行

入学・進級おめでとうございます！

121名の1年生が本校に入学しました。

保護者の皆様、お子様のご入学・ご進級、誠にありがとうございます。

新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、2・3年生の始業式と分けた形になりましたが、PTA会長 原 英行 様のご臨席を賜り、本年度は入学式を挙行できました。

そして、新2・3年生も学年が一つ上がりました。それぞれの学年が、それぞれの立場で一生懸命頑張り、よりよい山田中学校を創ってほしいと思っています。

学校教育目標

『人を尊び 本気で学び たくましく』 ~ふるさと川越山田に自信と誇りを持てる生徒の育成~

入学式と始業式の式辞で、本年度も以下のような話をしました。

山田中学校への入学に際し、三つお話しします。

一つ目は、「人を尊ぶ人」であってほしいということです。「尊ぶ」は、「尊敬」の「尊」の漢字です。人を大事にするということです。自分を大切に、他の人も大切にすること、自分の命も他の人の命も大切にすることに真剣に向き合ってください。そして、心を感じられる人であってください。今日まで生きてこられた有り難さを知り、様々な人の支え、関わりを持つ方々の気持ちを思い、感謝し、人を大切にできる人、これが「人を尊ぶ人」です。

二つ目は、「本気で学ぶ人」であってほしいということです。そのために必要な力は、考える力と主体性です。一人一人が自分なりの考えを持ち、それを互いに伝え合ったり、考えを深めてください。学習も運動も、どうしたら答えを出せるか、自分の頭で考えることが大事です。そして、行動に移すことです。他の人の頭や体ではなく、自分自身の頭や体を使って、自ら進んで学習や運動、日常生活の様々なことに取り組む人、それが「本気で学ぶ人」です。

三つ目は、「たくましくい人」であってほしいということです。自分を強くするために、心も体も鍛え、力を切らさず、失敗を恐れず、挑戦し、粘り強く努力を続けること。それを続けることが、少しいい状況でも前に進んでいくこと、期待していません。皆さんには、可能性がたくさんあります。中学生という時期は、それを大きく伸ばす時期です。一日一日を大切に、昨日より今日、今日より明日と、たとえ少しずつでも一歩着実に前進できるように努力を続けてください。そんなときのために先生方がいます。一人で悩みを抱えずに、近くにいる先生に相談してください。先生達は全力で皆さんを応援します。

本年度、本校に特別支援学級が新設されました。呼び名は7組です。新たな仲間とともに、互いに様々な経験や学びを得る学校となることを願っています。思いやりを持って他人も自分も大切に、向上心を持って本気で学び、急速に変化する世の中をたくましく生きていく一人の人間として、生徒達が立派に成長してくれることを期待しています。



本年度も新型コロナウイルス感染拡大防止に配慮しながら、よりよい教育活動となるよう教職員一丸となって努めて参ります。保護者並びに地域の皆様の変わらぬご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

校長 大澤由美子